１月１７日（月）「生きているからこそ」

元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

今年は、少し長い冬休みでした。お家で、楽しい冬休みを過ごしたことと思います。３学期が始まりましたので、これからは学校で楽しい時間を過ごしていってください。学校はたくさんのことを学んで、昨日よりも今日、今日よりも明日、「分かった！」や「できた！」を少しずつ増やしていく場所です。みんなで教え合ったり、助け合ったりしながら、互いに認め合い、学び合っていきましょう。

でも、学校では嬉しいことや楽しいことだけではなく、苦しいことや辛いこともありますね。生きているからこそ、いろいろなことがあって当たり前です。スポーツや習い事も同じですね。簡単にできることはありません。たくさんの努力をして、たくさんの苦しいことを乗り越えて、ようやく少しずつ上手になります。

それでも、すこし辛いなぁとか、嫌だなぁ、苦しいなぁと思った時に、誰かに相談できるのも学校のよいところです。学校にはたくさんの先生方やお友達がいます。相談室もあります。困った時は遠慮はいりません。すぐにお話をしてください。きっと助けてくれます。

さて、この冬休みは、たくさんの本を読むことができましたか？

図書室にも、面白そうな本が数えきれないほどあります。どんなに時間があっても、全部は読めませんが、少しずつでも読んでほしいなと思います。本を読むと、自分が知らない世界や、いろいろな出来事を知ることができます。とても楽しいですね。校長先生は小学生の頃、推理小説に凝って、図書室にある推理小説を全部読んだことがあります。あの頃たくさんの本を読んだことが今も役に立っています。

今は、インターネットやSNSなどで、簡単に情報を得ることができますが、本を読むこととはまったく違います。ネットの情報で分かったつもりになるのは危険です。ぜひ本を読んで、言葉の感覚を鍛えて、深く考える習慣を身に付けてほしいと思います。

さぁ、３学期が始まりました。新たなオミクロン株という不安もありますが、みなさんはこれまで通り、感染防止をしっかり徹底して、安全に生活できるようにしてください。もちろん、どんなに気を付けていても、誰もが感染する可能性があります。大切なことは、誰かが感染してしまっても、不安に思わないこと、偏見や差別の気持ちを抱かないことです。一人一人の心がけと行動により、学校はとても安心して過ごすことができます。

今日は最後に、文部科学大臣からのお手紙を紹介します。学校ホームページでは調布市長さんのメッセージも見ることができます。相談窓口もあります。すべては、生きていればこそです。（手紙）

それでは今週も元気に過ごしていきましょう！

以上でお話を終わります。（礼）